



日本遠隔医療学会雑誌 第4巻 第1号
平成20年4月

Japanese Journal of Telemedicine and Telecare
Vol.4(1), 2008

日本遠隔医療学会

Japanese Telemedicine and Telecare Association

日本遠隔医療学会雑誌 第4巻 第1号 平成20年4月

目次

原著

- チーム作業支援型介護用 Web サイトへの Web2.0 技術適用の研究 (大浦 ひとみ) 2
- テレパソロジー診断記録に基づく病理診断プロセスの可視化と客観評価の試み
- 京都地域で行われた乳腺診断 32 例について - (東福寺 幾夫) 8
- フィンランドのワイヤレス・テレケア・システムの国内導入への必要条件の研究 (吉村 洋) 14

総説

- 動画像評価の基本 - 国際標準化勧告を遠隔医療へ応用する際の留意点 - (中島 功) 18
- e-Health における特許問題 - 医療と技術との連携の視点から - (富岡 康充) 22

短報

- Okinawa Declaration on e-Health - Asia Pacific Telemedicine Initiative - (Isao Nakajima) 31
- 実時間マルチメディア通信技術の保健管理業務への適用 (中井 隆史) 35
- 携帯テレビ電話ネットによる在宅重症心身障害児に対する遠隔ケアとリハビリ指導 (笛木 昇) 41
- 朝日町における遠隔在宅医療システム事業の取り組み (高橋 潤) 45
- テレナーシング技法を用いた 2 型糖尿病自己管理支援に関する研究
- パイロットケースの 4 年間の経過 - (吉川 千恵子) 49

テレメンタリング活動

- 平成 19 年度テレメンタリング研修会 (酒巻 哲夫) 58
- 禁煙マラソンに見るテレメンタリングの実際 (高橋 裕子) 60
- e-mail 支援の留意点と対応 - 特定保健指導システムの開発事例を通じて - (岩澤 由子) 65

JTTA からの報告

- JTTA 2007 総会報告 70
- JTTA 2007 会長賞授賞演題 71
- JTTA 2007 一般会計収支決算書 72
- JTTA 2007 運営を終えて (岡田 宏基) 73

分科会報告

- 在宅医療支援分科会報告 (太田 隆正) 78
- 地域 IT 政策分科会報告 (安江 輝) 78
- 遠隔栄養サポート分科会報告 (郡 隆之) 79
- 救急医療分科会報告 (大林 俊彦) 80
- 市民参加の遠隔医療分科会報告 (瀧澤 清美) 81
- 診療連携分科会報告 (柏木 賢治) 82
- 健康セルフチェックテクノロジー分科会報告 (長谷川 高志) 83
- 地域がん対策ネットワーク推進分科会報告 (神谷 誠) 84
- Web 医療研究分科会報告 (武蔵 国弘) 85

- 2008 年度 役員紹介 87

- 論文チュートリアル JTTA 2007 in OKAYAMA 資料 (酒巻 哲夫・新井 桃子) 95

原 著

- チーム作業支援型介護用 Web サイトへの Web2.0 技術適用の研究
(大浦 ひとみ)
- テレパソロジー診断記録に基づく
病理診断プロセスの可視化と客観評価の試み
—京都地域で行われた乳腺診断 32 例について— (東福寺 幾夫)
- フィンランドのワイヤレス・テレケア・システムの
国内導入への必要条件の研究 (吉村 洋)

総 説

- 動画像評価の基本
—国際標準化勧告を遠隔医療へ応用する際の留意点—
(中島 功)
- e-Health における特許問題
—医療と技術との連携の視点から— (富岡 康充)

短 報

- Okinawa Declaration on e-Health
— Asia Pacific Telemedicine Initiative — (Isao Nakajima)
- 実時間マルチメディア通信技術の保健管理業務への適用
(中井 隆史)
- 携帯テレビ電話ネットによる在宅重症心身障害児
に対する遠隔ケアとリハビリ指導 (笹木 昇)
- 朝日町における遠隔在宅医療システム事業の取り組み
(高橋 潤)
- テレナーシング技法を用いた 2 型糖尿病自己管理支援に関する研究
—パイロットケースの 4 年間の経過— (吉川 千恵子)